

# 第十管区水路通報

## 第1号

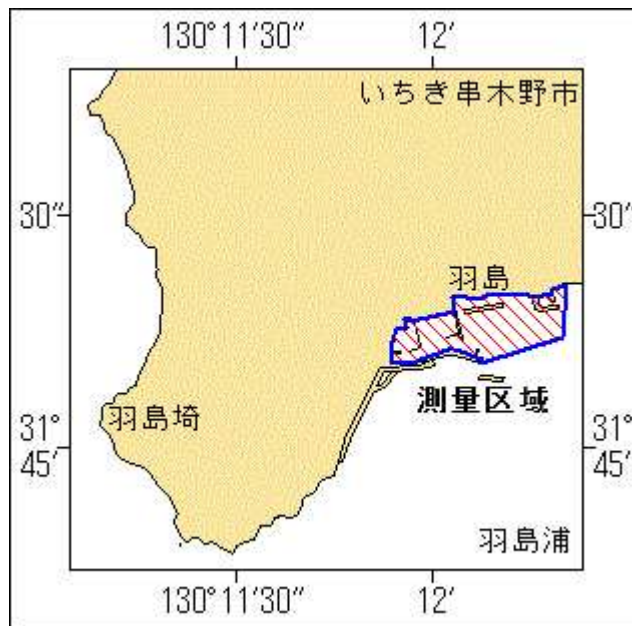
- ・ 第1項 九州西岸 — 串木野港北西方、羽島浦 水路測量
- ・ 第2項 九州東岸 — 日向灘 水路測量
- ・ 第3項 九州東岸 — 宮崎港 水路測量
- ・ 第4項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線の高さ変更
- ・ 第5項 九州西岸 — 維和島西岸 架空送電線設置
- ・ 第6項 九州西岸 — 維和島西岸 架空送電線設置
- ・ 第7項 九州西岸 — 大矢野島東方 架空送電線設置及び撤去
- ・ 第8項 九州西岸 — 大矢野島東岸 架空送電線設置
- ・ 第9項 九州西岸 — 大矢野島南岸 架空送電線設置及び撤去
- ・ 第10項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線設置及び撤去
- ・ 第11項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線設置及び撤去
- ・ 第12項 九州西岸 — 牛深港付近 架空送電線設置及び撤去
- ・ 第13項 九州西岸 — 崎津湾 架空送電線設置
- ・ 第14項 九州西岸 — 天草上島南方、牧島西部 捨石設置
- ・ 第15項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ
- ・ 第16項 九州東岸 — 宮崎港及び北方 掘下げ作業等
- ・ 第17項 九州南岸 — 鹿児島湾、喜入港 灯標等名称変更
- ・ 第18項 九州東岸 — 油津港 小型船舶操縦訓練
- ・ 第19項 九州南岸 — 鹿児島港、南港区東方 小型船舶操縦訓練
- ・ 第20項 南西諸島 — 奄美大島西方 水路測量等
- ・ 第21項 九州南岸 — 長崎鼻付近 水路測量
- ・ 第22項 九州西岸 — 三角港 潜水調査
- ・ 第23項 九州東岸 — 宮崎港 ドルフィン撤去工事
- ・ 第24項 九州西岸 — 大矢野島西方 海底線撤去作業
- ・ 第25項 九州西岸 — 野間岬北東方 水路測量
- ・ 第26項 九州東岸 — 宮崎港 小型船舶操縦訓練
- ・ 第27項 南西諸島 — 種子島東方 機器試験期間変更

---

### ★28年1項 九州西岸 — 串木野港北西方、羽島浦 水路測量

作業船による水路測量が実施される。

期間 平成28年1月8日～15日（内2日間）、0900～1500  
区域 31-45.2N 130-12.1E 付近  
備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚  
海図 W184  
出所 十本部海洋情報部



## ★28年2項 九州東岸 — 日向灘 水路測量

測量船「海洋」による水路測量が実施される。

期間 平成28年1月12日～18日（予備日を含む）

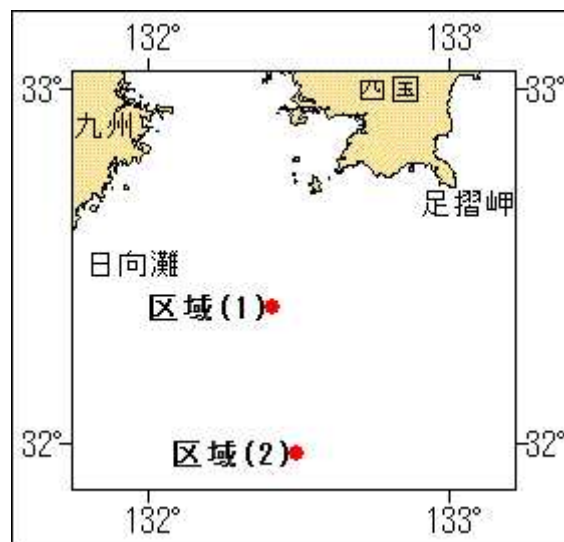
区域 2地点

- (1) 32-23-00N 132-25-02E を中心とする半径0.9海里の円内
- (2) 31-58-26N 132-29-42E を中心とする半径1.1海里の円内

備考 測量船は「白紅白」の標識を掲揚  
天候等により期間等が変更される場合がある

海図 W1220-JP1220-W157

出所 海上保安庁海洋情報部



## ★28年3項 九州東岸 — 宮崎港 水路測量

作業船による水路測量が実施される。

期間 平成28年1月5日～31日（内2日間）

区域 5地点で囲まれる区域

- (1) 31-55-07.6N 131-28-47.0E
- (2) 31-55-06.7N 131-28-48.0E
- (3) 31-54-59.7N 131-28-39.4E
- (4) 31-55-03.0N 131-28-35.8E
- (5) 31-55-05.5N 131-28-38.8E

備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚

海図 W1272-W1220-JP1220

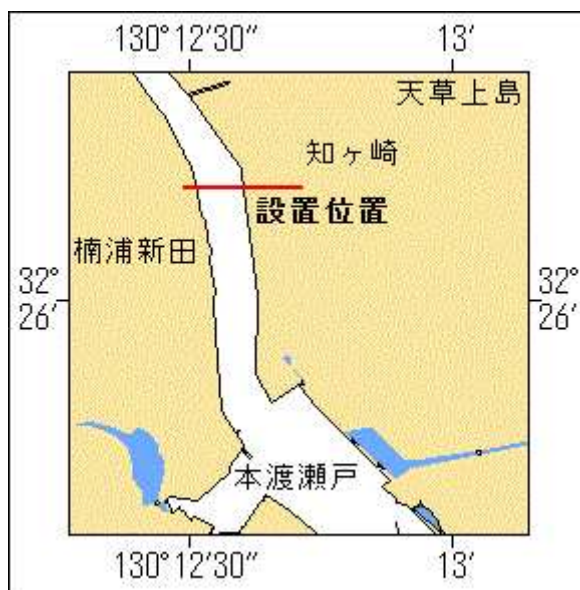
出所 十本部海洋情報部



### ★28年4項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線の高さ変更

架空送電線の高さが変更された。

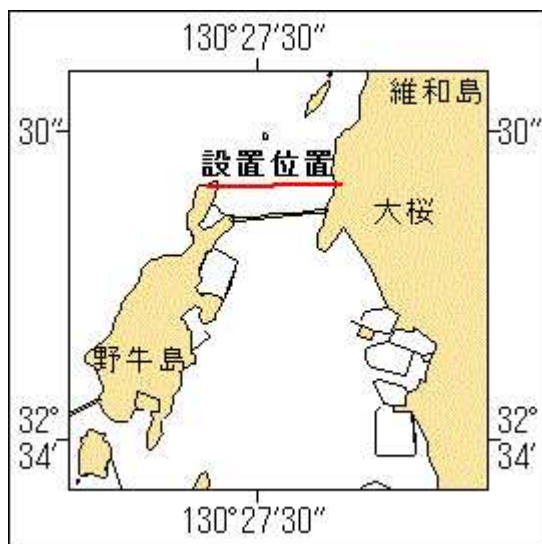
位置	2地点を結ぶ線上	
	(1)	32-26-11.2N 130-12-42.8E
	(2)	32-26-11.0N 130-12-29.8E
高さ	(変更前) 最高水面上	約25m
	(変更後) 最高水面上	約21m
海図	W1252-W174	
出所	九州電力株式会社	



### ★28年5項 九州西岸 — 維和島西岸 架空送電線設置

架空送電線が設置された。

位置	2地点を結ぶ線上	
	(1)	32-34-24.9N 130-27-39.8E
	(2)	32-34-24.5N 130-27-24.2E
高さ	最高水面上	約20m
備考	上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する	
海図	W194-W170	
出所	九州電力株式会社	

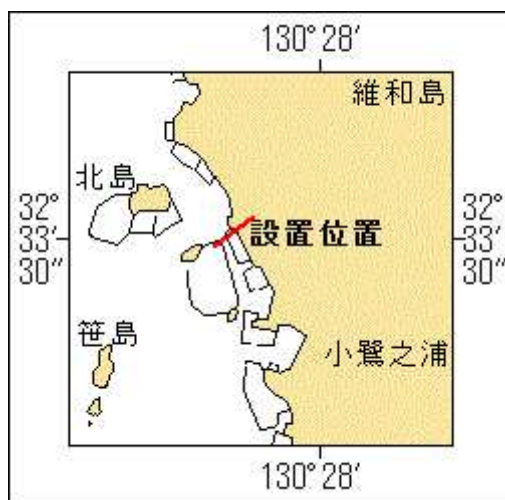


### ★28年6項 九州西岸 — 維和島西岸 架空送電線設置

架空送電線が設置された。

位置 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-33-32.0N 130-27-52.5E  
 (2) 32-33-29.2N 130-27-47.9E

高さ 最高水面上 約10m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W208-W194  
 出所 九州電力株式会社

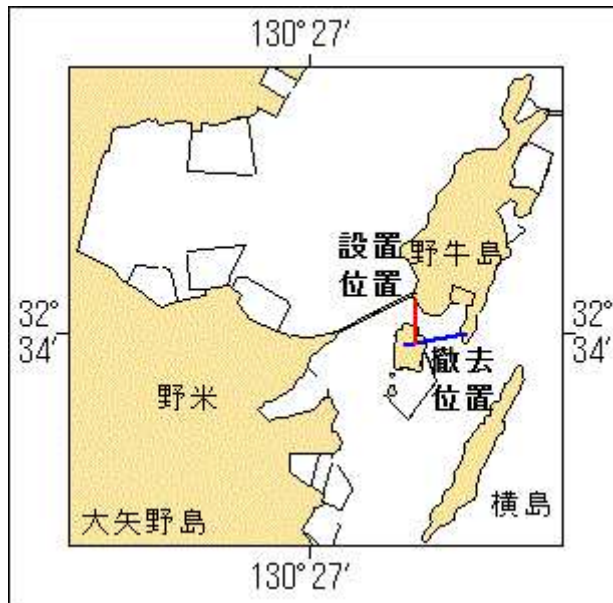


### ★28年7項 九州西岸 — 大矢野島東方 架空送電線設置及び撤去

架空送電線が設置及び撤去された。

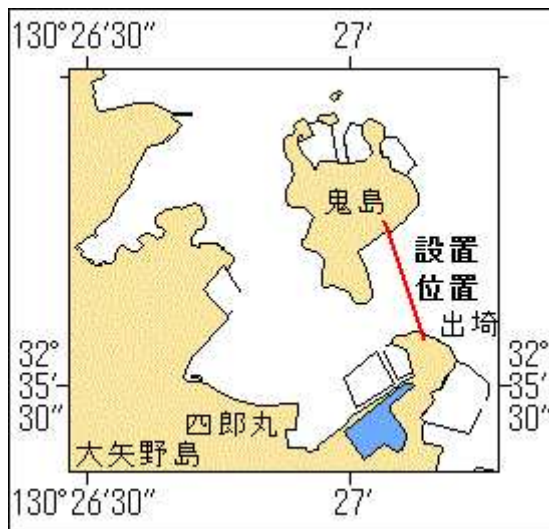
位置 (設置) 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-34-03.4N 130-27-12.1E  
 (2) 32-33-59.1N 130-27-12.1E  
 (撤去) 2地点を結ぶ線上  
 (3) 32-34-00.0N 130-27-17.8E  
 (4) 32-33-58.8N 130-27-10.8E

高さ (設置) 最高水面上 約12m  
 (撤去) 最高水面上 約16m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W194-W170  
 出所 九州電力株式会社



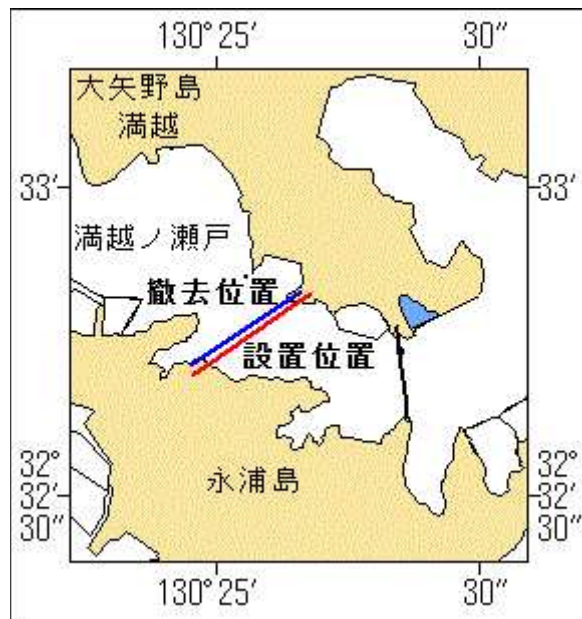
★28年8項 九州西岸 — 大矢野島東岸 架空送電線設置

架空送電線が設置された。  
 位置 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-35-34.4N 130-27-08.7E  
 (2) 32-35-45.9N 130-27-03.9E  
 高さ 最高水面上 約16m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W194-W170  
 出所 九州電力株式会社



★28年9項 九州西岸 — 大矢野島南岸 架空送電線設置及び撤去

架空送電線が設置及び撤去された。  
 位置 (設置) 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-32-49.5N 130-25-10.8E  
 (2) 32-32-41.5N 130-24-57.1E  
 (撤去) 2地点を結ぶ線上  
 (3) 32-32-49.7N 130-25-09.7E  
 (4) 32-32-42.5N 130-24-57.0E  
 高さ (設置) 最高水面上 約22m  
 (撤去) 最高水面上 約23m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W208-W170  
 出所 九州電力株式会社



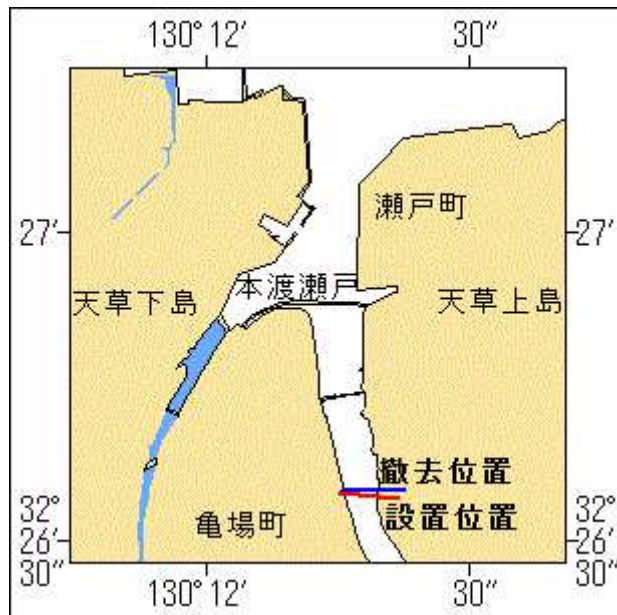
★28年10項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線設置及び撤去

架空送電線が設置及び撤去された。

- 位置 (設置) 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-26-34. 7N 130-12-15. 0E  
 (2) 32-26-34. 2N 130-12-21. 9E  
 (撤去) 2地点を結ぶ線上  
 (3) 32-26-34. 9N 130-12-15. 2E  
 (4) 32-26-34. 9N 130-12-22. 7E

高さ (設置) 最高水面上 約17m  
 (撤去) 最高水面上 約18m

備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 出所 W1252-W174  
 九州電力株式会社

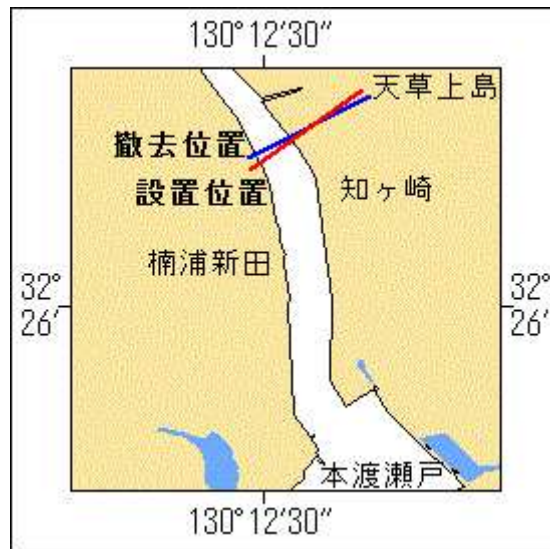


★28年11項 九州西岸 — 本渡瀬戸 架空送電線設置及び撤去

架空送電線が設置及び撤去された。

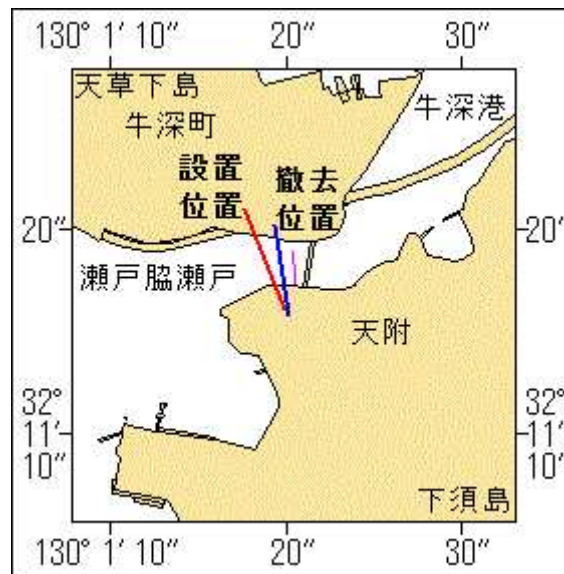
- 位置 (設置) 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-26-13. 2N 130-12-28. 5E  
 (2) 32-26-21. 0N 130-12-41. 2E  
 (撤去) 2地点を結ぶ線上

(3) 32-26-14.3N 130-12-28.3E  
 (4) 32-26-20.5N 130-12-42.3E  
 高さ (設置) 最高水面上 約21m  
 (撤去) 最高水面上 約22m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W1252-W174  
 出所 九州電力株式会社



### ★28年12項 九州西岸 — 牛深港付近 架空送電線設置及び撤去

架空送電線が設置及び撤去された。  
 位置 (設置) 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-11-20.9N 130-01-17.6E  
 (2) 32-11-16.1N 130-01-19.9E  
 (撤去) 2地点を結ぶ線上  
 (3) 32-11-20.2N 130-01-19.4E  
 (4) 32-11-15.8N 130-01-20.2E  
 高さ (設置) 最高水面上 約19m  
 (撤去) 最高水面上 約30m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W1241-W178-W200  
 出所 九州電力株式会社

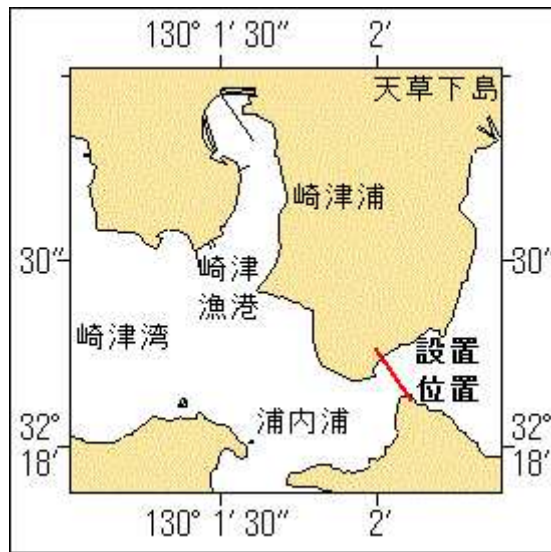


### ★28年13項 九州西岸 — 崎津湾 架空送電線設置

架空送電線が設置された。

位置 2地点を結ぶ線上  
 (1) 32-18-15.8N 130-01-59.6E  
 (2) 32-18-07.5N 130-02-06.2E

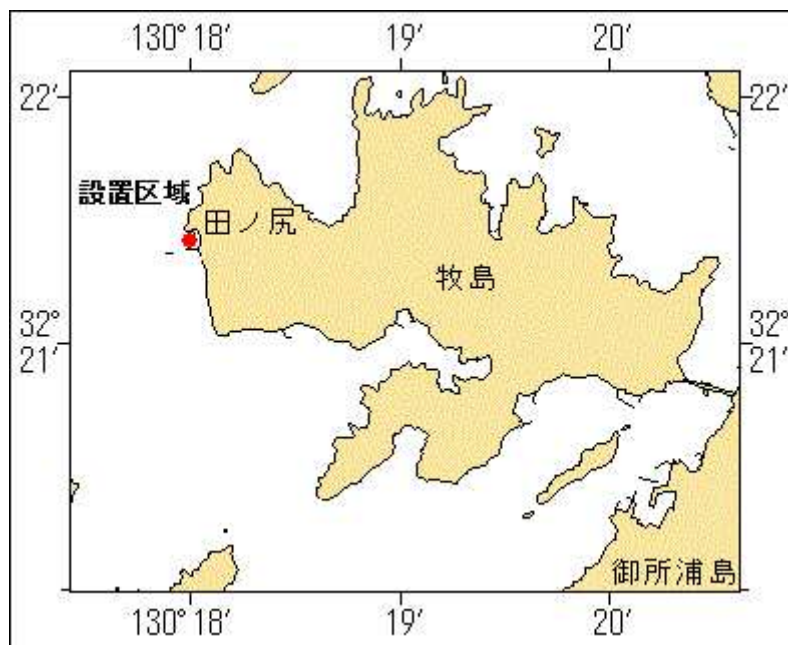
高さ 最高水面上 約33m  
 備考 上記(1)及び(2)の位置に鉄塔が存在する  
 海図 W200-W206  
 出所 九州電力株式会社



### ★28年14項 九州西岸 — 天草上島南方、牧島西部 捨石設置

消波堤築造工事に伴う基礎捨石が設置されている。

区域 32-21-25N 130-18-00E 付近  
 備考 設置区域を簡易灯付浮標（黄光）で表示  
 海図 W174  
 出所 熊本海上保安部

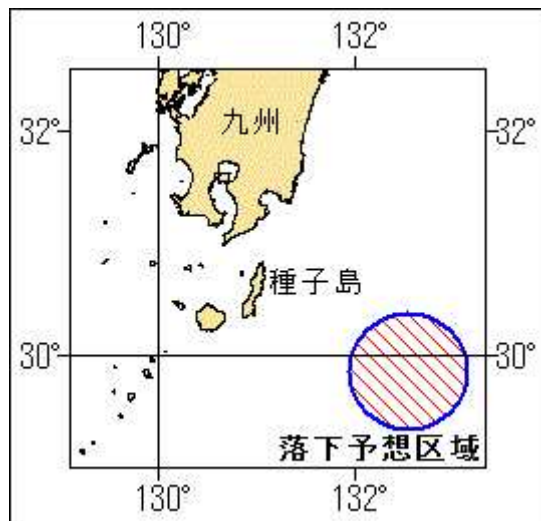


### ★28年15項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ

宇宙航空研究開発機構内之浦宇宙空間観測所 (31-15-07N 131-04-45E) において、ロケットS-310-44号機の打ち上げが実施される。

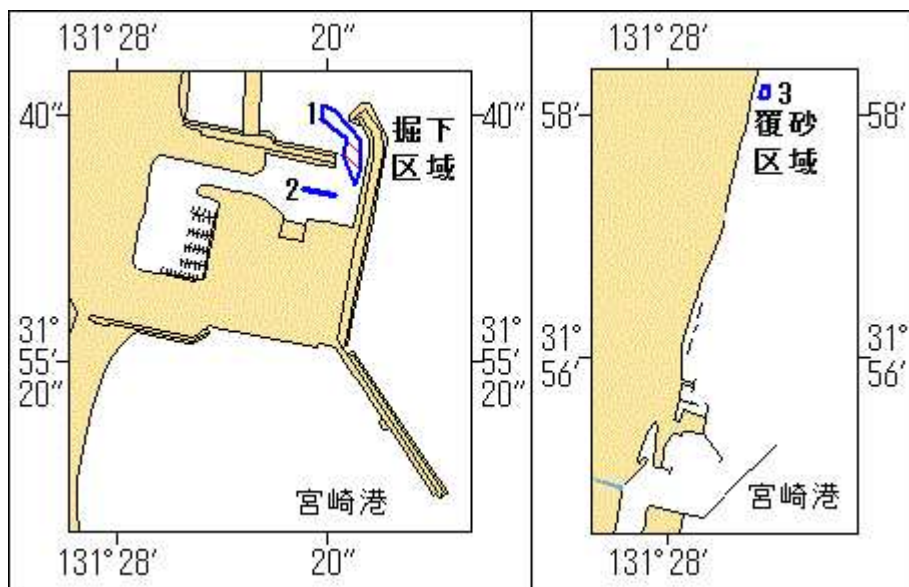
落下物 ロケットS-310-44号機  
 海面落下予想日時 平成28年1月12日 (予備日1月13日~2月29日)、1207~1237  
 海面落下予想区域 29-51-22N 132-33-47E を中心とする半径32海里の円内





★28年16項 九州東岸 — 宮崎港及び北方 掘下げ作業等

作業船による掘下げ作業及び覆砂作業が実施される。  
 期間 平成28年1月4日～2月28日、日出～日没  
 区域1 8地点で囲まれる区域（掘下げ）  
 (1) 31-55-40.8N 131-28-19.7E  
 (2) 31-55-40.3N 131-28-20.8E  
 (3) 31-55-37.9N 131-28-23.3E  
 (4) 31-55-35.9N 131-28-23.2E  
 (5) 31-55-34.4N 131-28-22.7E  
 (6) 31-55-36.8N 131-28-21.6E  
 (7) 31-55-38.1N 131-28-21.9E  
 (8) 31-55-39.8N 131-28-19.5E  
 区域2 2地点を結ぶ線上付近（掘下げ）  
 (9) 31-55-34.1N 131-28-17.8E  
 (10) 31-55-33.6N 131-28-20.8E  
 区域3 4地点で囲まれる区域（覆砂）  
 (11) 31-58-15N 131-28-56E  
 (12) 31-58-14N 131-28-59E  
 (13) 31-58-08N 131-28-58E  
 (14) 31-58-09N 131-28-54E  
 備考 付近に監視船を配置  
 海図 W1272-W1220-JP1220  
 出所 宮崎海上保安部



## ★28年17項 九州南岸 — 鹿児島湾、喜入港 灯標等名称変更

(十管区水路通報27年49号724項削除)

社名変更に伴い、灯標、シーバース灯及び灯台の名称が変更された。

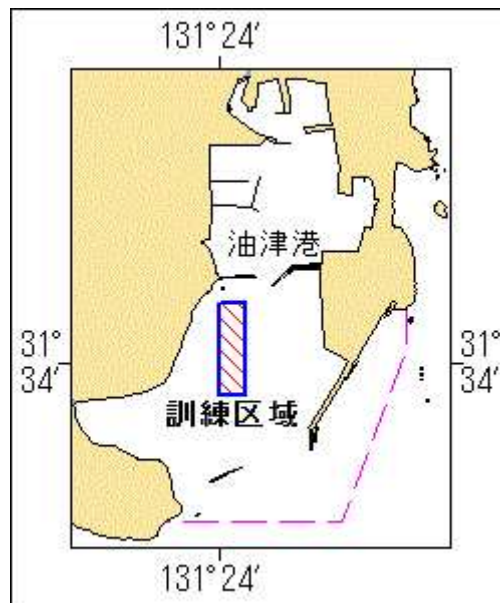
- 1 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入第1号灯標 (灯台表第1巻、6617) (31-22. 3N 130-34. 0E)  
(変更後) J X 喜入石油基地第1号灯標
- 2 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入第2号灯標 (灯台表第1巻、6618) (31-22. 5N 130-33. 9E)  
(変更後) J X 喜入石油基地第2号灯標
- 3 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入1号シーバース灯 (灯台表第1巻、6619) (31-23. 9N 130-33. 1E)  
(変更後) J X 喜入石油基地1号シーバース灯
- 4 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入2号シーバース灯 (灯台表第1巻、6620) (31-23. 8N 130-33. 3E)  
(変更後) J X 喜入石油基地2号シーバース灯
- 5 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入3号シーバース灯 (灯台表第1巻、6621) (31-23. 6N 130-33. 5E)  
(変更後) J X 喜入石油基地3号シーバース灯
- 6 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入4号シーバース灯 (灯台表第1巻、6622) (31-23. 3N 130-33. 7E)  
(変更後) J X 喜入石油基地4号シーバース灯
- 7 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入船だまり東防波堤灯台 (灯台表第1巻、6623) (31-23. 7N 130-32. 5E)  
(変更後) J X 喜入石油基地船だまり東防波堤灯台
- 8 (変更前) J X 日鉱日石石油基地喜入船だまり北防波堤灯台 (灯台表第1巻、6624) (31-23. 6N 130-32. 4E)  
(変更後) J X 喜入石油基地船だまり北防波堤灯台

海 図 W 1 2 4 8  
出 所 鹿児島海上保安部

## ★28年18項 九州東岸 — 油津港 小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。

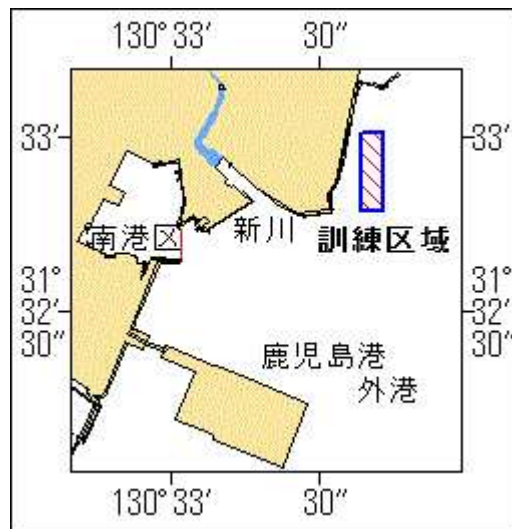
期 間 平成28年1月9日～27日、0900～1600  
区 域 31-34N 131-24E 付近  
備 考 区域内に簡易浮標3基を設置  
海 図 W 1 8 1 (油津港及外浦港)  
出 所 宮崎海上保安部



## ★28年19項 九州南岸 — 鹿児島港、南港区東方 小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。

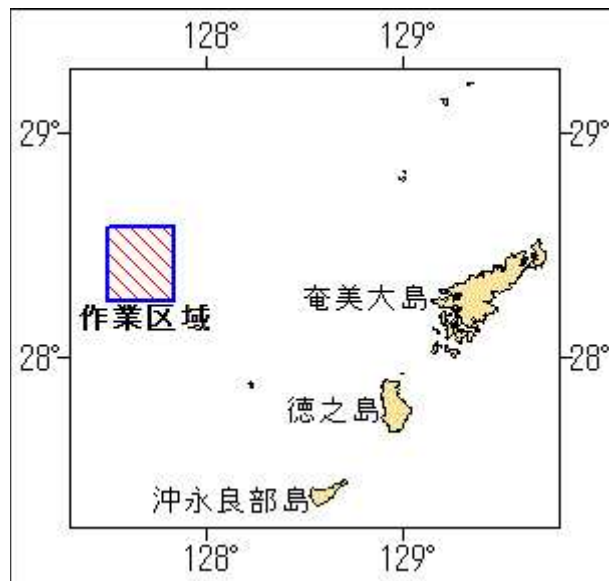
期 間 平成28年1月10日、11日、0730～1720  
区 域 31-32-52N 130-33-38E 付近  
備 考 区域内に簡易浮標3基を設置  
海 図 W 2 1 4 A - J P 2 1 4 A  
出 所 鹿児島港長



## ★28年20項 南西諸島 — 奄美大島西方 水路測量等

調査船「なつしま」(1739t)による水路測量及び海底調査が実施される。

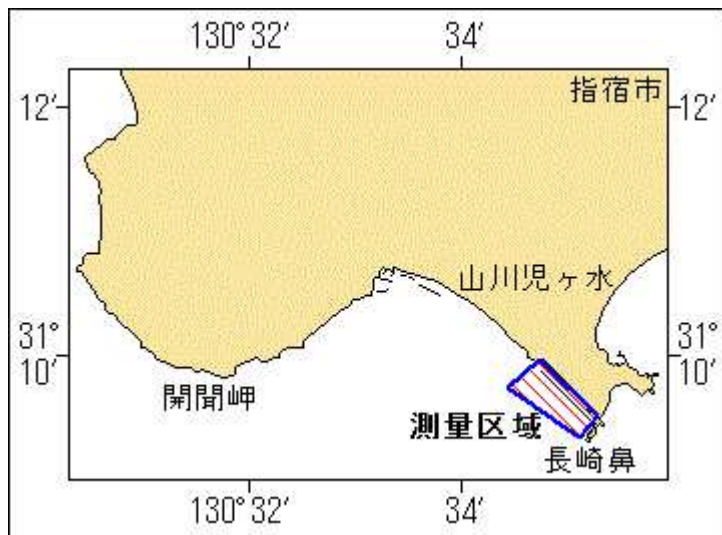
期 間	平成28年1月12日～15日
区 域	4地点により囲まれる区域 (1) 28-50N 127-30E (2) 28-50N 128-00E (3) 28-20N 128-00E (4) 28-20N 127-30E
備 考	調査船は「白紅白」の標識を掲揚 潜航用無人探査機を使用 天候等により期間等が変更される場合がある
海 図 出 所	W182B-W1002-W1001 十管区海洋情報部



## ★28年21項 九州南岸 — 長崎鼻付近 水路測量

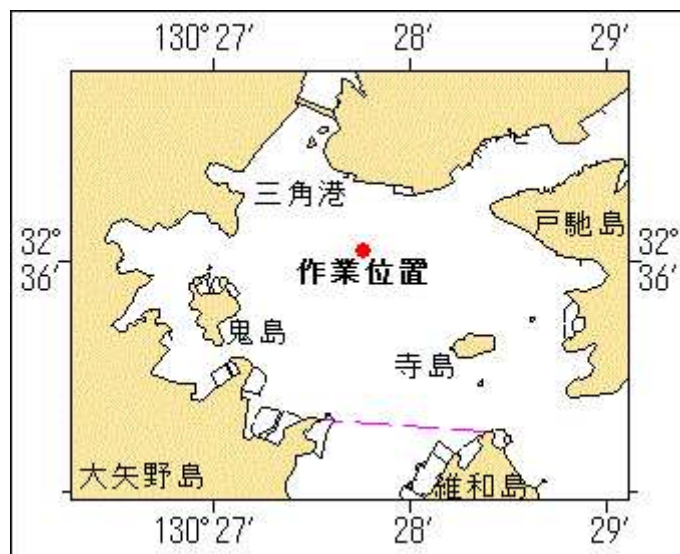
作業船による水路測量が実施される。

期 間	平成28年1月12日～3月10日 (内5日間)、日出～日没
区 域	4地点で囲まれる区域 (1) 31-09-58N 130-34-44E (2) 31-09-30N 130-35-17E (3) 31-09-20N 130-35-07E (4) 31-09-44N 130-34-26E
備 考	作業船は「白紅白」の標識を掲揚
海 図 出 所	W221-JP221 十本部海洋情報部



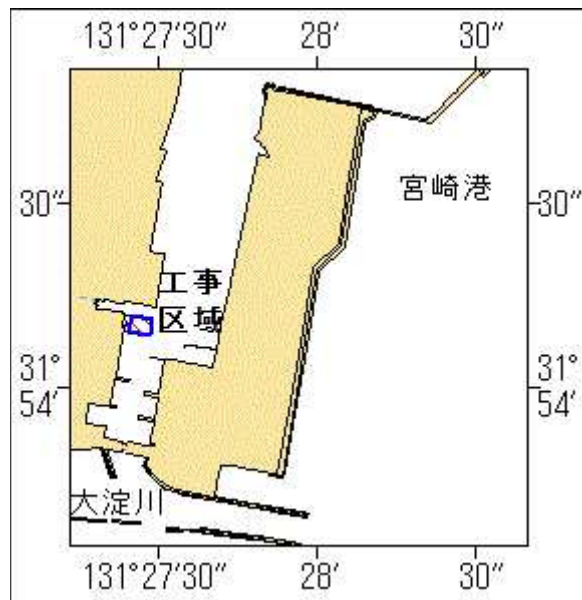
## ★28年22項 九州西岸 — 三角港 潜水調査

潜水士及び作業船による係船浮標の目視調査が実施される。  
 期間 平成28年1月12日～27日（内2日間）、0800～1700  
 位置 32-36-02.2N 130-27-45.7E 付近  
 備考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚  
 付近に監視船を配置  
 海図 W194-W170  
 出所 三角港長



## ★28年23項 九州東岸 — 宮崎港 ドルフィン撤去工事

作業船によるドルフィン撤去工事が実施される。  
 期間 平成28年1月5日～2月29日（予備日を含む）、日出～日没  
 区域 4地点で囲まれる区域  
 (1) 31-54-11.8N 131-27-24.9E  
 (2) 31-54-11.1N 131-27-29.0E  
 (3) 31-54-08.5N 131-27-28.4E  
 (4) 31-54-09.2N 131-27-24.3E  
 備考 付近に警戒船を配置  
 潜水作業を実施する場合があります、その際は国際信号旗「A」旗を掲揚  
 海図 W1272  
 出所 宮崎海上保安部



★28年24項 九州西岸 — 大矢野島西方 海底線撤去作業

潜水士及び作業船による海底線撤去作業が実施される。

期間 平成28年1月13日～31日（予備日2月1日～6日）、日出～日没

区域1 4地点を結ぶ線上付近  
 (1) 32-35-57N 130-20-32E  
 (2) 32-36-30N 130-20-57E  
 (3) 32-34-56N 130-21-52E  
 (4) 32-34-43N 130-22-52E

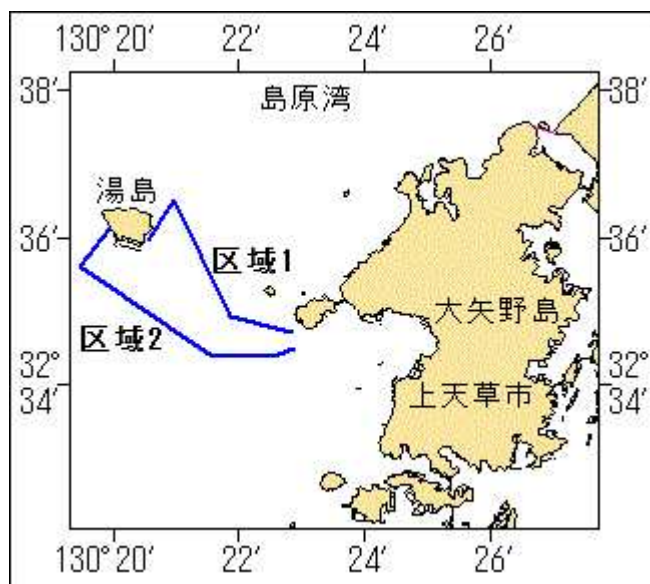
区域2 5地点を結ぶ線上付近  
 (5) 32-36-07N 130-19-57E  
 (6) 32-35-37N 130-19-28E  
 (7) 32-34-24N 130-21-33E  
 (8) 32-34-23N 130-22-33E  
 (9) 32-34-30N 130-22-52E

備考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海図 付近に警戒船を配置

W170-W169

出所 熊本海上保安部

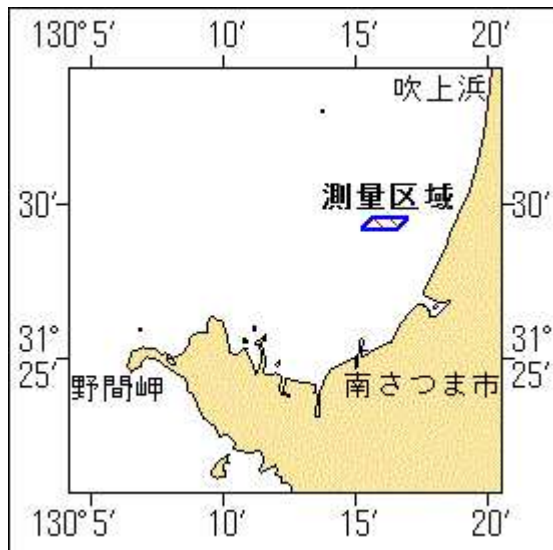


★28年25項 九州西岸 — 野間岬北東方 水路測量

作業船による水路測量が実施される。

期間 平成28年1月12日～15日（予備日16日～31日）

区域 4地点で囲まれる区域  
 (1) 31-29-37N 130-15-41E  
 (2) 31-29-33N 130-16-56E  
 (3) 31-29-10N 130-16-29E  
 (4) 31-29-14N 130-15-15E  
 備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚  
 海図 W207-W1222-JP1222  
 出所 十本部海洋情報部



## ★28年26項 九州東岸 — 宮崎港 小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。  
 期間 平成28年1月15日、16日、0730~1720  
 区域 31-55-15N 131-28-21E 付近  
 備考 区域内に簡易浮標3基を設置  
 海図 W1272  
 出所 宮崎海上保安部



## ★28年27項 南西諸島 — 種子島東方 機器試験期間変更

(十管区水路通報27年49号729項削除)  
 調査船「かいめい」(5800t)による機器試験が、期間を変更して実施される。  
 期間 平成28年1月7日~14日、30日~2月1日(予備日を含む)、日出~日没  
 区域 6地点により囲まれる区域  
 (1) 31-54N 133-10E  
 (2) 29-22N 134-00E  
 (3) 27-37N 130-44E  
 (4) 27-54N 130-23E  
 (5) 29-50N 131-56E  
 (6) 30-18N 131-43E  
 備考 調査船はパワーグラフ、潜水無人探査機及び海底設置型掘削装置を使用する

海 図 W157-W182A-W247-W1072-W1001  
出 所 三菱重工業株式会社

